

いつもお世話になります。ハチドリ通信 ぜひご一読下さい！



田中けんじ事務所

京都市中京区東堀川通蛸薬師上る
壺屋町267番地1F

TEL: 075-254-3916

FAX: 075-254-3926

www.tanaka-kenji.net

Mail: info@tanaka-kenji.net

2022年12月16日発行

～いま 田中けんじにできること～ vol.34

いつもお世話になり、厚く御礼申し上げます。今回のハチドリ通信は、京都の未来に向けての「**タナケンビジョン2023**」を発表させていただくとともに、これまでに関わった条例制定の動きを見ながら議会活動等について報告させていただきます。ぜひご一読下さい！



→ タナケンビジョン2023～タナケンが目指す京都の未来～

これまでに経験したことのない、少子化、超高齢化、人口減少社会を迎える中、2020年以降全世界に広がった新型コロナウイルスや2022年に入ってからウクライナ情勢など、私たちは歴史的とも言える大きな転換点に立たされています。こうした状況の中、府民のみなさんの安心・安全をしっかりと守りながら、先人から受け継いできた京都を未来につなげていくことが私たちの責任であると考えます。そのために私は次の**京都府タナケンビジョン**を提唱します。

京都市との連携のさらなる強化	安心・安全の取り組みのさらなる進化	文化首都、スポーツ振興、健康長寿の京都
財政問題を含めた京都市の課題を京都府として可能な限り全面的にサポートしていきます！	防災・減災、防犯、交通安全など、京都に暮らすすべてのみなさんがさらに安心・安全を実感できるあらゆる取り組みを進めていきます！	文化庁の全面移転を大きなチャンスととらえ、文化、スポーツ施策の推進と健康寿命の延伸などさらなる健康づくりに取り組みます！

→ 中京区タナケンビジョン

そして、中京区では地域のみなさんと力を合わせて**次の取り組みを継続してまいります**。

地域の宝、子どもたちの安心・安全	健康長寿の中京区に！	マンション住民のみなさんを含めた地域活動への参加促進
登下校時の見守りや薬物乱用防止の推進等についてこれまでからの取り組みを強化してまいります！	介護予防のすこやか体操やお一人暮らしの方への声かけなど健康づくり等に取り組むみなさんとしっかりと連携してまいります！	消防団、体育振興会、少年補導、社会福祉協議会、交通安全、防犯推進、自主防災会等々あらゆる地域活動への参加をさらに働きかけてまいります！

主な略歴

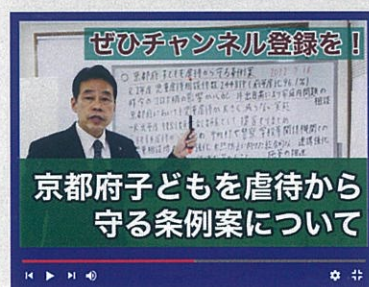
1969年 京都市生まれ
1987年 府立北嵯峨高校で甲子園に出場、ベスト8
1992年 大阪市立大学卒、住友商事(株)入社
2007年・2011年・2015年・2019年 京都府議会議員選挙4期連続当選

主な役職

・京都三条会商店街 顧問 ・えんえんたうん振興会 顧問
・京都府広告美術協同組合 顧問 ・京都西京極ボーイズ／ブレイブス 顧問
・北嵯峨高校同窓会事務局長、野球部OB会長
・防災士(NPO法人日本防災士機構) ・薬物乱用防止教育講師

YouTube チャンネル登録をお願いします!!

京都府政 たなけんチャンネル



制定に至るプロセスや施行後に本会議質問等がかかわった条例について報告いたします。

❖鴨川条例 平成19年（2007年） 6月定例会	鴨川の河川環境の向上のため、指定区域への自転車等の乗り入れや放置等の禁止、打ち上げ花火等及びバーベキュー等の禁止が定められた。特に納涼床の規制については、隣り合うお店の床の高さや色、材質について規制が設けられ、納涼床のみなさんから規制緩和について要望があり、府担当課と度々交渉した。	
❖自転車の安全な利用の促進に関する条例 平成19年（2007年） 9月定例会	自転車の安全な利用の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、未就学児（小学校前）同乗のヘルメット義務化、保険加入義務化等を規定した。2010年6月定例会本会議にて自転車の交通安全対策について、条例施行後の事故の状況と対策について質問。	
❖風俗案内所の規制に関する条例 平成22年（2010年） 6月定例会	風俗案内所に起因する府民に著しく不安を覚えさせ、または不快の念を起こさせる行為、犯罪を助長する行為等に対し必要な規制を行い、青少年の健全な育成を図るとともに、府民の安全で安心な生活環境を確保した。学校や病院から200メートル以内での風俗案内所の営業を禁じるなど。立誠学区のみなさんと木屋町等の環境浄化に取り組んだ。	
❖がん対策推進条例 平成23年（2011年） 2月定例会	がんの予防、早期発見、患者及び家族の支援など、総合的ながん対策を推進した。NPO法人京都がん医療を考える会の会員として、患者さんやご家族の立場に立った現場の声を委員会等で代弁。京都府の拠点病院指定などに努力した。	
❖児童ポルノの規制等に関する条例 平成23年（2011年） 9月定例会	児童の人権を守り、児童ポルノの根絶に向け、児童ポルノの取得・所持の禁止、所持者に対し廃棄等を命令できるもの。2011年9月定例会本会議にて「児童ポルノによる被害を根絶するという強い決意があらわれている」として賛成討論に立つ。	
❖歯と口の健康づくり推進条例（議員提案条例） 平成24年（2012年） 12月定例会	府民の生涯にわたる歯と口の健康の保持増進のため、総合的、計画的に推進するもの。全ての年齢層に共通する施策、乳幼児や学齢期、成人期、高齢期の各ライフステージに応じた施策などを定めるとともに8020運動、オーラルフレイル対策などを条文に明記した。	
❖障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らしやすい社会づくり条例 平成26年（2014年） 2月定例会	障害のある人もない人も全ての府民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共に安心していきいきと暮らせる共生社会の実現を目指して2017年12月定例会にて代表質問を行った。条例に沿って障害のある方々にとって働きやすい環境づくりが企業においてどのように進んでいるのか、不利益取り扱いの禁止や合理的な配慮を求め、共生社会の実現に向けた施策の推進を求めた。	
❖交通安全基本条例（議員提案条例） 平成26年（2014年） 9月定例会	2012年の亀岡市や祇園の事故を含め痛ましい交通事故を根絶するため、府、府民、市町村、国、関係団体等が一丸となって交通事故を起こさない社会風土・環境づくりを行っていくもの。条例制定に先駆け2012年の事故以降、竹間交通安全連絡協議会や子ども見守り隊として地域での交通ボランティアを継続している。	
❖薬物の濫用の防止に関する条例（危険ドラッグ等薬物の濫用の防止） 平成26年（2014年） 12月定例会	竹間、生祥、銅駝、立誠学区に危険ドラッグ販売店があり、地域住民の皆さんの不安が高まっていた。地域の皆さんや警察と協力して勉強会や街頭キャンペーン等啓発活動を展開。当時は全国的にも重大な交通事故や救急搬送事案が各地で発生しており、社会問題化していた。それらの取り組みにより、一時期の15店舗から2店舗にまで減少させた。	

❖薬物の濫用の防止に関する条例（危険ドラッグ等薬物の濫用の防止）
平成26年（2014年）
12月定例会

2014年2月定例会において府議会本会議で初めて危険ドラッグ（当時は違法ドラッグ、脱法ドラッグと呼んでいた）を取り上げ、京都府での実態（店舗数）とその対策を質問。知事から「徹底して根絶を目指した取り組みを推進する」と答弁。その後、竹間学区の販売店に京都府、府警、近畿厚生局の合同立ち入り調査が入り経営者が逮捕され、その店は閉店。京都府内の販売店は一掃された。
2014年7月の予算特別委員会総括質疑でも取り上げ、薬物依存症対策として府立洛南病院に薬物依存治療専門の外来窓口や病床設置を検討すると答弁。
2014年9月定例会本会議で、条例制定に向け「危険ドラッグ撲滅」といった強い文言を入れるべきで、関西広域連合との連携や不動産業者等との協力・連携状況、教育関係者との連携、スピード感を持った取り組みを要望した。

❖再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例
平成27年（2015年）
6月定例会

京都議定書誕生の地である京都府として、地球温暖化防止に資する再生可能エネルギーの導入促進に先進的に取り組み、温室効果ガス排出の抑制を図り、府民が安心・安全に使用することができるエネルギーの安定的な確保を図る。また府が再生可能エネルギーの導入等に関する施策を実施することにより、府内のエネルギーの供給源の多様化を図り、委員会等で再生可能エネルギーの供給量の増大を求めた。

❖少子化対策条例
平成27年（2015年）
12月定例会

少子化対策の推進に関する基本理念を定め、主体の責務を明らかにするとともに、総合的な施策を定め計画的に推進することにより、次代の社会を担う子どもや若者が結婚や子育てに夢を持ち、家庭を築き、子どもを生み、育てる希望を叶えることができる社会の実現を目指して制定。

❖災害からの安全な京都づくり条例
平成28年（2016年）
6月定例会

頻発する自然災害を受け、ハード、ソフト対策を有効に組み合わせる総合的な防災対策を実施し、府民のみなさんと災害危険情報を共有して、まちづくりの段階から防災対策を進めることによって災害予防の質を高めるもの。
防災・減災対策については、**2021年11月定例会、2019年9月定例会代表質問、2018年9月定例会、2016年9月定例会、2015年6月定例会代表質問などライフワークとして本会議で取り上げ続けている。**

❖言語としての手話の普及を進めるとともに聞こえに障害のある人となない人とが支え合う社会づくり条例
平成30年（2018年）
2月定例会

言語としての手話の普及を進めるとともに聞こえに障害のある人がその障害の特性に応じたコミュニケーション手段を選択する機会を確保することにより、障害のある人となない人とが相互に人格と個性を尊重し合いながら支え合う共生社会を推進する。**2017年12月定例会代表質問**にて、条例制定に向けた進捗状況と条例制定後の取り組み等について質問し、2018年2月定例会に条例案を上程すると答弁があった。

❖府内産木材の利用等の促進に関する条例（議員提案条例）
令和4年（2022年）
2月定例会

府内産木材の利用等の促進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図り、もって林業・木材産業の更なる発展、地域の活性化、森林の公益的機能の持続的な発揮、木の文化の継承及び快適で癒やしをもたらす府民生活の実現に寄与することを目的として制定。

❖子どもを虐待から守る条例
令和4年（2022年）
2月定例会

2019年特別委員会副委員長として条例制定に向けた提言を取りまとめ、有識者会議で条例の必要性について議論を積み重ね、令和4年2月定例会に上程、全会一致で可決された。
委員会提言（抜粋）：子どもを虐待から守るため、警察、学校等の関係機関との連携強化や児童相談所の体制強化、児童虐待の未然防止に向けた総合的な施策の推進などに取り組むとともに府民が児童虐待への認識を深めることにより、全ての子どもが虐待から守られ、健やかに育まれる社会の実現を目指すため、児童虐待防止条例（仮称）の策定を検討すること。



走れ！タナケン！ 地域活動では誰にも負けません！！



消防団

久しぶりの
中ブロック合同訓練



体育振興会

スポーツ推進委員の
研修会でサンガの応援



少年補導委員会

夏休みにはラジオ体操の
お世話をしています



子ども見守り隊

竹間子ども見守り隊長として
10年以上の見守りボランティア



商店街振興

京都三条会商店街では顧問としてあらゆるイベントに
参加。えんえんたうんでは防犯カメラ管理委員長として
毎月の清掃活動等に参加



堀川清掃活動

城巽学区や堀川ライオンズの
みなさんと



時代祭

今回は進行役を
仰せつかりました！



祇園祭

三若の與丁として、また鷹山の196年ぶりの復興にも
お手伝いさせていただきました！



ずいき祭

梅鉢会の会員です！

その他

その他にも、下御霊神社、
高松神明神社、御所八
幡神社、白山神社、武
信稻荷神社の神事など
に随時参加しています



ハチドリ会や府政報告会も積み重ねています！



ハチドリパトロール

月一回のゴミ拾いは
通算113回を超えました！



ハチドリカップ

ソフトバレーボール大会は
記念すべき第10回！



タナケンカップ

女子バレーボール大会は
6回目



ハチドリ会懇親会

多くみなさんで
盛り上がりました！

府政報告会など

今年は銅駝、生祥、朱八
で学区ごとの府政報告会
を開催させていただき、
タナケンとお昼食よう
会も随時開催しています

